

第4回教育系財団交流会開催のご案内

『教育系財団 交流会』は、2006（平成18）年度に「多くの教育現場で助成財団の存在を認識し、その資金の有用性を知らしめるには、グループとしての助成財団の存在を強く訴える必要がある。この部会は助成財団相互間の情報交換を密にすることにより、グループとして共有する問題を解決していくことにより、個々の財団がより効果的な活動に専念できる環境の造成を指すものである」という理念の下、発足しました。複数の幹事財団の皆さまが中心に企画し、助成活動や助成を取り巻く社会的環境など、共通のテーマについて情報共有と意見交換をいただいております、会員財団の皆さまによる最も主体的な活動となっています。

第3回教育系財団交流会は、コロナウィルスの感染拡大防止の観点から、2021(令和3)年7月13日(火)に、初のWEBオンライン開催しました。24名の皆さまが参加され、さまざまな情報を提供いただきました。その際、次回の交流会について、多くの皆さまから“年1回程度”“7～9月”の開催を望む声が多く寄せられました。

つきましては、2022(令和4)年度の教育系財団交流会につきまして、幹事財団の皆さまからのご発案により、2022(令和4)年8月31日(水)に、コロナ禍を考慮し、別紙の通りWEBオンラインにて開催することにしました。

情報提供では、幹事財団である博報堂教育財団の企画である「こども研究所企画 定点調査結果」を予定しています。また、今般、「教育をテーマに活動を行う財団」を巡る状況が大きく変化していることから、参加財団の皆さまから「教育現場の支援状況」や「ウイズ・コロナ下の新たな取組み」について情報提供いただき、情報交換会では、3グループ分かれて、「現状の課題」や「他財団に聞いてみたいこと」等、皆さまの活動に関する情報交換が出来ればと考えております。

是非、多くの財団の皆さまにご参加いただき、教育系財団相互の情報交換や今後の財団運営等につきまして意見交換が出来れば幸いに存じます。 敬具

※ご参加を希望される方

1. 8月25日(木)までに WEB 申込フォームからお申込みください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/322367bf261201>

2. お申し込み時には、ご参加される皆さま同士の情報交換のため、アンケートに必ずご記入いただくようお願いいたします。

※お申込み時にお書きいただくのが難しい場合は、別途 apply@jfc.or.jp までお送りください。

3. 参加費のお支払い：8月25日(木)までに下記口座へお振込ください。

・交流会の参加費： 第1部 交流会～第2部 情報交換会

1名につき3,000円 / お一人 もしくは、メールアドレス 毎

・送金先口座：三井住友銀行 新宿西口支店 (普通) 5541320

口座名「公益財団法人 助成財団センター」

★ZoomのURLをお送りするまでのキャンセルは、振込手数料を除いた金額をご返金します。

それ以降は払い戻しをいたしませんので、予めご了承ください。

第4回 教育系財団交流会

- 日時：2022(令和4)年8月31日(水)
第1部 交流会 14:00~16:00
第2部 情報交換会 16:00~17:00(最大)
- 場所：助成財団センター会議室・ZOOMを利用したオンライン会議
- 会費：3,000円 / お一人 もしくは、メールアドレス 毎

司会進行：公益財団法人 日産財団 常務理事 原田 宏昭 さん

開会挨拶・参加者の紹介 公益財団法人 助成財団センター 専務理事 花崎 和彦
幹事財団・開会挨拶 公益財団法人 日産財団 常務理事 原田 宏昭 さん

第1部 交流会 14:00~16:00

(1) 各財団からの情報提供・質疑応答 幹事財団 3財団 50分間

- ① 公益財団法人 博報堂教育財団 事業局長 成岡 浩章 さん (30分間)
・ **こども研究所企画 定点調査結果の共有**
- ② 公益財団法人 パナソニック教育財団 常務理事・事務局長 関戸 康友 さん
・ **デジタルツールによる検証～昨年度の当財団の助成募集活動の振返り** (10分間)
- ③ 公益財団法人 日産財団 常務理事 原田 宏昭 さん (10分間)
・ **教育系財団アライアンス ～はじめの一步、Shall we alliance?～**

休憩 (10分)

(3) 参加財団からの情報提供・質疑応答 1財団 3~5分間 50分間

参加財団の皆さんより、情報提供いただきます。

「教育現場の支援状況」や「ウイズ・コロナ下の新たな取組み」

休憩 (5分) 3つのブレイクアウトルームへ

第2部 情報交換会 ご参加団体の皆さま全員 16:00~16:50

- ・ 3グループ分けズーム(ブレイクアウトルーム) (40分)
「現状の課題」や「他財団に聞いてみたいこと」
(例えば公募や選考プロセス、コロナ禍の取組み、IT&DXでの対応など)
- ・ 全体総括 3グループからの報告 (10分)

第3部 助成財団センターからの情報提供 (5分)

「新WEBサイト」/「新ポータル(検索)サイト“助成情報navi”」について

閉会挨拶：公益財団法人 日産財団 常務理事 原田 宏昭 さん